



唐神 昌子

KARAKAMI SHOKO

日本旅館協会北海道支部連合会 会長
トーホウリゾート株式会社 代表取締役

鶴

雅グループ創業70年に
あたり、心よりお祝い
申し上げます。

父の良き友人だと認識して
いましたが、大西社長と深く関
わりを持ったのは17年前。父を
早くに亡くし、思いもよらず経
営者になり、観光に携わるよう
になった私に色々仕事面でアド
バイスを頂くようになったこと
が最初だと記憶しています。そ
んな中、印象に残っているのは、
数年前、仕事でハワイに行かれ
ていた大西社長より頂いたL I
NEです。「昔、お父さんとこの
ハワイの砂浜をかけっこしたと
きのこと思い出しました」。

二人の姿を想像し、改めて、父
と同じ思いを持つ、師匠と呼ば
せていただきたい一人だと強く
思った瞬間でした。

近隣に20万人を超える中核
市を持たず、空港も、鉄道も交
通インフラが決していいとはい
えない、ある意味、北海道らし
い自然溢れる阿寒の地を、独自
の歴史を持つアイヌ文化と現
代文化の融合、距離感・立地条
件を感じさせない情報の受信・
発信の力、そして様々な最先端
の取組により、当地は一大観光
地となりました。大西社長の
並外れた発想力と行動力、そ
の魅力に惹かれた鶴雅グループ

の皆さんとともに不断の努力
を続けてこられた成果に他な
りません。

尊敬する先輩、目標とする
存在、そして、亡き父ともど
も、良き理解者である大西社
長。日本旅館協会北海道支部
連合会会長の席を引継がせて
いただきましたが、今も顧問と
して傍にいらつしやることは、本
当に心強いことだと実感してい
るところでございます。コロナ禍
においては、北海道の枠を超
え、全国の観光・旅館の灯を絶
やしてはならないと、関係省庁
など国に対し、毅然とした態
度で、迅速に動く姿はまさにリ

ーダーたるものでございまし
た。

「地域の発展なくして、企業
の発展はなし」。これは私が大
事に行っている父の言葉です。実
践し、形にし続ける大西社長
も想いは同じだと思います。こ
の先も、大西社長とその想いを
共有するグループに対し、憧れ
るのはやめず、憧れ続け、追い
続け、いつかはその先に立てる
ようにしてまいります。